



発行責任者  
自治労網走地方本部  
書記長  
No. 3  
2011. 2. 7 発行

# 全ての要求と課題を春闘に集中し 要求・交渉を！

## 道本部中央委員会で地本春闘討論集会での意見を反映し、道本部春闘方針を補強。

網走地方本部は、一月二十一日（二十二日の二日間に渡り、北見市で春闘討論集会を開催し、一七単組総支部、四〇名が結集した。

冒頭、森田委員長は挨拶で「現在までに、法や制度が変わっていても、条例化されていない事がある。今春闘を取り組む中で、チェックして欲しい。そのためには、要求書の中身を執行委員会等で議論して、単組の要求書として、作成し組合員に周知して欲しい。統一自治体選挙については、知事候補予定者として「木村としあき」氏の推薦決定を、今回の集會中で決定していきたい。

二日間の中で率直な質疑意見から春闘方針の討論を深めてほしい」と述べた。

道本部三浦副執行委員長から、春闘をめぐる情勢の特徴と自治労共済加入促進の強化が話され、中野渡組織部長から道本部国民春闘方針が提起された。

また引き続き、第一回単組・総支部代表者会議では、昨年の賃金確定闘争、現業公企統一闘争の総括、臨時・非常勤職員の処遇改善の取り組みをはじめ、統一自治体選挙闘争の推進などについて提起し、湧別町職・上湧別町職の自治労脱退問題な

どを報告した。

討論では六名から次の発言があった。（概要）

○職能評議会現業公企部会・現業公企部会で討論された現業公企統一闘争の各単組の状況、労働災害を一掃する12・3職場集會の網走市労連、津別町職の取り組み、春闘に引き継ぐ課題として学校用務員をシルバー人材センターなどからの派遣をやめさせること、「現業評価委員会」の各単組で現評任せにしない討論強化を。

○網走市労連・市長選挙で市長が代

わり、労使交渉のもち方について見直しが求められてきた。大衆交渉を否定し、交渉時間も事前に制限するというもので、交渉自体に入れず苦慮しているが、大衆交渉を守ってきたい。

○滝上町職・菅政権内で一部から主張された「人勧深堀り」や「公務員人件費削減」の問題について、自治労が支持してきた政権として組合員には強い疑問があり、単組執行部として非常に苦勞している。

○北見市労連・中央本部大会で徳永委員長が提起した「賃金シェア」について単組執行委員会では大きな疑問が出されている。また、「官製ワーキングプア」の問題で、今般、臨時・非常勤職員の処遇改善の取り組みが提起されている。この間の賃下げで組合員の生活はかつてなく厳しくなっている。組合員の一体化を考えとき、たたかひの優先順位として「組合員の生活・賃金を守る」ということを前面に出して運動しないと組合の団結が維持できない。

○斜里町労連・湧別町職・上湧別町職が自治労脱退に至った地方本部・道本部の対応の経緯は資料で理解した。しかし、そもそも脱退となった

原因が何なのか説明をしてほしい。  
 ○津別町職：四月の統一自治体選挙、組織内「日下道議」の四選必勝に向け地方本部、各単組・総支部の協力をお願いしたい。十二月から臨時職員の賃金引上げの交渉を進めてきた。年収二百五十万円台を勝ち取れるかで攻防しているが、北海道新聞の「官がつくる貧困」の記事で、年収二百万円を超えれば「高い方」という認識が広がったのではないかと。組合員の賃金と同じように臨時職員の賃金も自治労全体、各単組間で到達闘争を構築し生活できる賃金を得られるよう底上げをはかろう。  
 質問・意見に対し、地方本部、道本部から見解を述べた後、提案した

全ての議案の承認された。  
 引き続き、道本部組織拡大オルグの吉田さんから「消防職員の団結権回復に向けて」と題し、自治体労働者として我々に一番身近な消防職員を「モノ言えぬ公務員労働者」から解放するため、消防職員協議会への組織化を念頭に道本部が提起している「消防職場実態アンケート」の取り組みを全単組で取り組む意義と課題が提起され、全体で取り組んでいくことを確認した。  
 最後に森田委員長が「春闘をスタートに一年を通じたたたかいで要求を獲得し、組織の団結強化をはかろう」と集約し、団結ガンパローで集会を閉じた。

## 当面する会議

### ブロック会議

(春闘季 道本部地本オルグ)

- ・紋別ブロック会議 2月7日 (月)
- ・網走ブロック会議 2月8日 (火)
- ・北見ブロック会議 2月9日 (水)

### 職能評議会

- ・現業公企部会 2月 日 ( )
- ・病院部会 2月12日 (土)
- ・福祉施設部会 2月 4日 開催
- ・保育部会 2月11日 (金)
- ・職能評議会第2回幹事会

2月19日 (土) 13時

北見市労協会館

※引き続き15時～道東三地方本部合同  
 職能評議会 (労働者集会実行委員会)

## 地方本部執行部(第1回単組・総支部代表者会議で承認された新役員です。)

- ・副委員長 橋本修平(全道庁網走総支部) 森 智基(ブロック強化枠/佐呂間町職)
- ・書記次長 三宅 勉(青年部枠/小清水町職) 結城みどり(女性部枠/斜里町労連)
- ・執行委員 立花良行(網走ブロック/美幌町職) 黒田正美(紋別ブロック/西興部村職)

# 木村としあきさんを推薦決定



網走地方本部第一回単組総支部代表者会議で、北海道知事選挙で、「木村としあき」さんの推薦を決定した。  
 一月一六日に正式に立候補を表明し、翌一七日、連合北海道第四六回地方委員会。自治労北海道本部第一回拡大闘争委員会それぞれ推薦決定を行っている。  
 二月二日中央委員会でも、推薦を決定し、木村としあきさんへ、道本部山上委員長から、推薦状が渡された。